



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 フコク

コード番号 5185 URL <http://www.fukoku-rubber.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河本 次郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 木村 尚

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

配当支払開始予定日

TEL 048-615-1700

平成26年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	34,593	11.1	2,153	43.0	2,380	30.4	1,652	18.1
26年3月期第2四半期	31,139	5.3	1,505	△21.7	1,825	△1.9	1,400	16.8

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 1,300百万円 (△55.8%) 26年3月期第2四半期 2,939百万円 (113.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	96.07	95.99
26年3月期第2四半期	81.40	81.36

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	57,886	31,431	51.2
26年3月期	55,804	30,490	51.4

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 29,609百万円 26年3月期 28,665百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
27年3月期	—	10.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年 3月期の連結業績予想(平成26年 4月 1日～平成27年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	69,000	7.3	3,500	14.9	3,900	10.8	2,600	5.8	151.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) フコクチェコ有限会社、除外 1社 (社名)

(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	17,609,130 株	26年3月期	17,609,130 株
27年3月期2Q	396,123 株	26年3月期	408,113 株
27年3月期2Q	17,204,173 株	26年3月期2Q	17,200,172 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済情勢を見ますと、米国は年初の寒波の影響による落ち込みから一転、景気拡大基調へと向かい、欧州は極めて緩やかながら回復を維持、アジアでは中国や韓国の景気の鈍化や、タイの政情不安などが影を落としました。我が国におきましては、消費税増税前の駆け込み需要の反動による低迷に悩みつつも、企業収益の改善を軸に比較的順調な回復基調を辿り、9月には円安の急進、株価の反発も見られました。

当社グループの主要顧客先である自動車産業におきましては、日本国内における販売が駆け込み需要の反動で低迷しておりますが、引き続き北米や新興国を中心としたグローバルマーケットの需要増に対応するため生産を伸張させております。

このような状況下、当社グループの業績も順調に推移し、連結売上高は前年同期比11.1%増の345億93百万円、営業利益は同43.0%増の21億53百万円、経常利益は同30.4%増の23億80百万円、四半期純利益は同18.1%増の16億52百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の総資産は、前期末に比べ20億82百万円増加し、578億86百万円となりました。

流動資産は前期末に比べ18億18百万円増加し、326億68百万円となりました。これは主に、現金及び預金と受取手形及び売掛金の増加等によるものです。

固定資産は前期末に比べ2億63百万円増加し、252億18百万円となりました。これは主に、設備投資に伴う有形固定資産の増加等によるものです。

負債は前期末に比べ11億41百万円増加し、264億55百万円となりました。これは主に、仕入債務の増加等によるものです。

純資産は前期末に比べ9億41百万円増加し、314億31百万円となりました。これは主に、利益剰余金等の増加と為替換算調整勘定等の減少によるものです。

以上の結果、自己資本比率は前期末に比べ0.2ポイント減少し51.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月15日に公表いたしました連結業績予想を修正しております。修正の理由等については、平成26年10月28日発表の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結会計期間より、フコクチェコ有限会社を新規設立したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

一部の連結子会社における税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の算定方法を変更しました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が146百万円増加し、利益剰余金が94百万円減少しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,806	8,781
受取手形及び売掛金	16,595	17,506
商品及び製品	2,374	2,463
仕掛品	903	921
原材料及び貯蔵品	1,533	1,644
その他	1,644	1,428
貸倒引当金	△9	△78
流動資産合計	30,849	32,668
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,614	7,432
機械装置及び運搬具(純額)	6,874	7,359
土地	6,020	6,004
その他(純額)	2,897	2,694
有形固定資産合計	23,407	23,491
無形固定資産		
その他	546	569
無形固定資産合計	546	569
投資その他の資産		
投資有価証券	660	708
その他	341	449
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	1,000	1,157
固定資産合計	24,954	25,218
資産合計	55,804	57,886

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,272	9,831
短期借入金	5,778	5,395
未払法人税等	553	538
賞与引当金	696	799
その他	3,519	4,189
流動負債合計	19,820	20,754
固定負債		
長期借入金	2,548	2,609
退職給付に係る負債	1,323	1,476
役員退職慰労引当金	643	671
その他	976	942
固定負債合計	5,493	5,700
負債合計	25,314	26,455
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,395	1,395
資本剰余金	1,565	1,569
利益剰余金	25,068	26,430
自己株式	△218	△211
株主資本合計	27,810	29,183
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	102	147
繰延ヘッジ損益	△4	△0
為替換算調整勘定	757	278
その他の包括利益累計額合計	855	425
新株予約権	14	3
少数株主持分	1,810	1,818
純資産合計	30,490	31,431
負債純資産合計	55,804	57,886

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	31,139	34,593
売上原価	25,397	27,988
売上総利益	5,742	6,604
販売費及び一般管理費	4,236	4,451
営業利益	1,505	2,153
営業外収益		
受取利息	13	16
受取配当金	3	14
持分法による投資利益	8	32
為替差益	262	165
その他	136	151
営業外収益合計	423	380
営業外費用		
支払利息	83	92
その他	20	59
営業外費用合計	103	152
経常利益	1,825	2,380
特別利益		
固定資産売却益	527	—
受取保険金	—	54
その他	55	—
特別利益合計	583	54
特別損失		
固定資産売却損	5	—
固定資産除却損	18	—
減損損失	9	—
特別損失合計	33	—
税金等調整前四半期純利益	2,375	2,435
法人税、住民税及び事業税	645	708
法人税等調整額	119	△41
法人税等合計	764	666
少数株主損益調整前四半期純利益	1,611	1,768
少数株主利益	211	115
四半期純利益	1,400	1,652

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,611	1,768
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15	49
繰延ヘッジ損益	—	3
為替換算調整勘定	1,296	△511
持分法適用会社に対する持分相当額	16	△9
その他の包括利益合計	1,327	△468
四半期包括利益	2,939	1,300
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,579	1,223
少数株主に係る四半期包括利益	359	76

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。